

平成 30 年度

事業報告書

平成 30 年 4 月 1 日～平成 31 年 3 月 31 日

公益社団法人臨床心臓病学教育研究会

平成 30 年度事業報告書

公益目的事業 1. 医療関係者（医師、薬剤師、研修医、看護師、臨床検査技師、医学生等）の能力・資質向上を図るための研修事業

1. 研修事業：医療関係者の能力・資質向上を図るための研修事業等

(1) 臨床心臓病研修会（医療者向け）下記スケジュール、テーマにて開催した。

[大阪府医師会生涯研修認定・大阪府薬剤師会生涯教育研修制度認定]

開催日：年 9 回、7, 8, 12 月を除く毎月原則第 3 土曜日開催

時 間：午後 3 時～4 時 30 分 会場：ジェックス研修センター

参加者総数：171 名 受講料：会員無料、会員以外 2000 円

開催日	テーマ	講師
4 月 21 日(土)	糖尿病と肥満症 (参加者：18 名)	大阪医科大学内科学 I 助教 忌部 尚先生
5 月 19 日(土)	糖尿病患者さんに自分自身の主治医になって いただく為に ～医療者がすべきこと～ (参加者：21 名)	高槻赤十字病院 糖尿病・内 分泌・生活習慣病科 金子 至寿佳先生
6 月 16 日(土)	循環器診療におけるせん妄管理について 考える (参加者：24 名)	北摂総合病院循環器科 相川 幸生先生
9 月 15 日(土)	大血管障害阻止を目指した糖尿病包括的治療 の重要性 (参加者：15 名)	愛仁会高槻病院糖尿病内科 主任部長 富永 洋一先生
10 月 20 日(土)	糖尿病患者における心血管疾患 (参加者：13 名)	高槻赤十字病院 循環器科 木澤 隼 先生
11 月 17 日(土)	『経食道心エコーでみる心房細動 話題提供：循環器疾患と酸分泌抑制薬』 (参加者：17 名)	大阪医科大学 循環器内科 講師 伊藤隆英 先生
2019 年 1 月 19 日(土)	糖尿病薬物療法 UP TO DATE (参加者：26 名)	大阪医科大学 内科学 I 助教 大西 峰樹先生
2 月 23 日(土)	『糖尿病と骨・筋肉との関係』 (参加者：16 名)	大阪医科大学内科学 I 糖尿病代謝・内分泌内科 助教 金綱規夫先生
3 月 16 日(土)	糖尿病治療の最近の話題 (参加者：21 名)	大阪医科大学 内科学 I 助教 宮脇正博 先生

## 平成 30 年度事業報告書

### (2) 循環器専門ナース研修コース [受講料：170,000 円 (教材、夕食 4 回、税込) ]

会 場：ジェックス研修センター

参加資格：1. 准看護師と正看護師(1年以上)合わせて満 5 年以上の実務経験者

2. 満 5 年以上の実務経験を有する医療関係者 (薬剤師、臨床検査技師)

参加者：夏季コース 42 名、冬季コース 44 名、合計：86 名

研修時間合計：下記講義につき各コース合計 40 時間の講習を実施した。

	講義内容		開始	終了	講師 (敬称略)
	夏季	冬季			
DAY 1 :	2018 年 7 月 14 日 (土)	2019 年 1 月 12 日			
第 1 講時	開講の挨拶		14:00	15:20	斎藤隆晴
第 2 講時	心電図				高階経和
第 3 講時	急性心不全の看護		15:30	16:50	越智恭子
夕食後	循環器生理学		17:00	18:20	岩永善高
	コース内容紹介、受講生自己紹介		19:00	20:00	斎藤・高階
DAY 2 :	7 月 15 日 (日)	1 月 13 日			
第 1 講時	虚血性心疾患		9:00	10:20	猪子森明
第 2 講時	循環器解剖学		10:30	11:50	寺崎文生
第 3 講時	循環器薬理学		12:00	13:20	中山博之
DAY 3 :	7 月 28 日 (土)	1 月 26 日			
第 1 講時	不整脈診断と抗不整脈薬、不整脈治療としてのアブレーション		14:00	15:20	栗田隆志
第 2 講時	循環器病機能検査 CT, Treadmill Test, RI, PET		15:30	16:50	谷口泰代
第 3 講時	イチロー研修 ～身体診察～		17:00	18:20	天野利男
夕食後	「イチロー研修」講義		19:00	20:00	天野利男
DAY 4 :	7 月 29 日 (日)	1 月 27 日			
第 1 講時	循環器病機能検査 心エコー、MRI		9:00	10:20	小糸仁史
第 2 講時	慢性心不全の看護		10:30	11:50	中 麻規子
第 3 講時	心不全 ～心臓手術・心移植～		12:00	13:20	戸田宏一
DAY 5 :	8 月 18 日 (土)	2 月 16 日			
	症例検討		14:00	18:20	斎藤隆晴
					中 麻規子
					越智恭子
					看護師グル ープ
夕食後	「イチロー研修」		19:00	20:00	木野・斎藤

平成 30 年度事業報告書

DAY 6 :	8月19日(日) 2月17日			
第1講時	高血圧：原因、メカニズム、治療法	9:00	10:20	神出 計
第2講時	心不全	10:30	11:50	坂田泰史
第3講時	心臓リハビリ	12:00	13:20	佐藤真治
DAY 7 :	9月1日(土) 3月2日			
第1講時	緩和ケア	14:00	15:20	河野由枝
第2講時	不整脈診断とデバイス治療、ペースメーカー、ICD, CRT	15:30	16:50	西本泰久
第3講時	カテ・カンファレンス	17:00	18:20	森井 功
夕食後	「イチロー研修」身体所見または心音聴取の実習	19:00	20:00	
DAY 8 :	9月2日(日) 3月3日			
第1講時	心臓手術：体外循環、術後管理	9:00	10:20	神吉佐智子
第2講時	BEDSIDE TEACHING 講義内容の総復習。症例を取上げ所見・検査結果から どう考えるか、データを見るポイント等を知る実践編。 修了式	10:30	11:50	高階経和 木野昌也 斎藤隆晴
		12:00	13:00	ジェックス 理事

[講師陣] (21名)

高階 経和	高階国際クリニック院長・近畿大学医学部客員教授 (公社)臨床心臓病学教育研究会理事長
木野 昌也	北摂総合病院院長・(公社)臨床心臓病学教育研究会会長
斎藤 隆晴	北摂総合病院 健診事業部長
小糸 仁史	美杉会男山病院内科・副院長
天野 利男	天野内科循環器科院長
神出 計	大阪大学大学院医学系研究科保健学専攻 総合ヘルスプロモーション科学講座教授
猪子 森明	田附興風会医学研究所北野病院心臓センター長
岩永 善高	近畿大学医学部循環器内科学准教授
河野 由枝	国立循環器病研究センター緩和ケア認定看護師
神吉 佐智子	大阪医科大学胸部外科学教室心臓血管外科助教
栗田 隆志	近畿大学医学部附属病院心臓血管センター教授
坂田 泰史	大阪大学大学院医学系研究科循環器内科学教授
佐藤 真治	大阪産業大学人間環境学部スポーツ健康学科教授
谷口 泰代	兵庫県立姫路循環器病センター循環器内科部長
寺崎 文生	大阪医科大学医学部教育センター専門教授
戸田 宏一	大阪大学大学院医学系研究科外科学講座心臓血管外科准教授
中山 博之	大阪大学大学院薬学研究科臨床薬効解析学分野准教授
西本 泰久	大阪府三島救急医療センター顧問 京都橘大学教授
森井 功	北摂総合病院副院長兼救急診療科部長兼循環器科
中 麻規子	広島大学病院心不全センター慢性疾患看護専門看護師
越智 恭子	循環器専門ナース研修常任講師

## 平成 30 年度事業報告書

- (3) 医学生・研修医・看護師・コメディカル（その他医療従事者）のための e-Learning  
当法人ホームページ上に学習用アプリケーションシステムである「e-Learning」  
のページを設け、インターネットを通じて誰でも、何時でも、何処でも、何度でも学ぶことができるサイトを公開。
- (4) 第 2 回薬剤師のための医学講座： 会場：大阪府薬剤師会会館  
開催日：平成 31 年 3 月 10 日（日）開催 09:00 – 16:30  
基調講演：「心不全について」講師：猪子森明 京都大学循環器内科臨床教授  
パネルディスカッション：座長：斎藤隆晴 JECCS 業務執行理事  
パネリスト： 医師・病院薬剤師・薬局薬剤師・看護師  
参加者：74 名  
受講料：会員 無 料  
大阪府薬剤師会会員、大阪府病院薬剤師会会員 5,000 円  
上記以外の方 10,000 円
- (5) 「心電図集中講座」：  
会場：ジェックス研修センター  
講師：ジェックス理事（高階経和、木野昌也、小糸仁史）  
開催日：平成 30 年 11 月 10 日（土）14:00 – 20:00  
参加者：29 名  
受講料：会員 15,000 円、会員以外 20,000 円（テキスト、夕食代込）
- (6) アジア・ハート・ハウス大阪セミナー：  
みんなで考えよう！ニッポンの医療 第 16 弾  
開催日時：平成 30 年 7 月 1 日（日）13:30 – 16:30  
会 場：ブリーゼプラザ 小ホール 大阪市北区梅田 2-4-9  
参加費：無料  
参加者：86 名  
第 1 部：基調講演  
テーマ：「コレステロール薬の患者毎の適応を考える」  
梶波 康二（金沢医科大学 循環器内科学 教授）  
第 2 部：パネルディスカッション  
テーマ：『生活習慣病とチーム医療』  
・講演 1：石橋 豊（島根大学医学部附属病院総合診療科 教授）  
・講演 2：狩野賢二  
（島根大学医学部附属病院クリニカルスキルアップセンター長）

## 平成 30 年度事業報告書

- ・講演 3 : 江草典政  
(島根大学医学部附属病院リハビリテーション部 療法士長)
- ・パネルディスカッション : 地域における多職種連携

- (7) 「循環器専門ナース研修コース修了生の集い」 : OG の活動報告、OG による講演  
平成 30 年 11 月末ごろに開催予定であったが、修了生の都合で開催日を延期。  
令和元年 5 月 18 日に開催予定で調整、準備をおこなった。

### 2. 医療従事者に対する上記事業の情報提供・広報事業

- ・機関誌「ニュースレター」年 2 回刊行 (毎回 1,000 部)。会員を中心に無料配布。
- ・ホームページを通じて上記事業等についての情報を継続的に提供。
- ・医療情報誌「シュネラー」に当法人理事長が定期的に医療関連記事を寄稿。  
発行 : 株式会社ファルコバイオシステムズ「シュネラー」編集局  
季刊各 12,000 部  
対象 : 全国の医師、医科大学、大学医学部、病院医師等 (無料配布)

平成 30 年度事業報告書

公益目的事業 2. 一般市民を対象にした生活習慣病予防のための知識普及・啓発事業

1. 一般市民を対象にした生活習慣病予防のための公開講座・セミナー事業

(1) 生活習慣病研修会（一般市民向け・薬剤師も対象）

[大阪府薬剤師会生涯教育研修制度認定研修会]

開催日：年 9 回、7, 8, 12 月を除く毎月原則第 2 水曜日に開催

時 間：午後 2 時～3 時 30 分 会場：ジェックス研修センター

参加者総数：149 名 受講料：会員：無料 会員以外：500 円

開催日	テーマ	講師
4 月 11 日(水)	生活習慣病の守護神 「総合診療医」 の夜明け 参加者：21 名	ジェックス参与 木戸 友幸先生
5 月 9 日(水)	「高齢者とうつ」 参加者：24 名	大阪医科大学 神経精神医 学教室 助教 山内 繁先生
6 月 13 日(水)	「お薬を効果的に使うために」 参加者：22 名	済生会千里病院 薬剤部 高木 司先生
9 月 12 日(水)	「お薬にまつわる色々な問題 ～生活習慣病をコントロールするため～」 参加者：19 名	育和会記念病院 薬剤部長 久岡清子先生
10 月 10 日(水)	「糖尿病と家族～重要ですよ！家族や 周囲の方々のサポート～」 参加者：5 名	済生会茨木病院 糖尿病認定看護師 西島 桂子先生
11 月 14 日(水)	「イチロー誕生秘話」 参加者：9 名	ジェックス理事長 高階 経和先生
2019 年 1 月 16 日(水)	「睡眠障害と生活習慣」 参加者：17 名	さわ病院 薬剤部長 天正 雅美先生
2 月 13 日(水)	「心房細動について」 参加者：22 名	独立行政法人国立病院機構 大阪医療センター循環器内科 三嶋 剛先生
3 月 27 日(水)	「住み慣れた地域でいつまでも自分 らしく生きるために」 参加者：10 名	ジェックス会長 木野 昌也先生

## 平成 30 年度事業報告書

### (2) 理事長特別講演会

開催日時：平成 30 年 6 月 20 日（水）午後 2 時～午後 3 時 30 分

会 場：ジェックス研修センター

演 題：「聴診の歴史」

参加者：会員、市民一般、34 名 参加費：無料

### (3) 市民のための聴診教室

「生活習慣病研修」終了後の 30 分を利用して研修会参加者を対象に聴診についての初歩的な説明と実際に聴診器を耳に当てて心臓病患者イチローを使って心臓の音を聴く体験をするなど血圧についての勉強を実施。参加者 4 月～10 月：26 名

## 2. 一般市民に対する情報提供・広報事業

### (1) 一般市民に対する広報事業

- ・通年にわたりホームページ等を通じて事業・セミナー等の内容を掲載するほか、生活習慣病予防の基礎知識について情報提供。また、「あなたの症状にお答えします」欄では、ジェックス担当理事等が一般市民からの質問に対して適切な回答、提案を行った。
- ・当法人の機関誌「ニューズレター」、その他の出版物の刊行を通じて一般市民に情報提供や知識啓発等を図った。

### (2) 月刊誌「ニューライフ」への寄稿事業

大阪府を中心に発行部数 18 万部の月刊誌「ニューライフ」に当法人会長が毎月ボランティアとして生活習慣病予防や医療制度について解説する記事を寄稿。

発行・編集：(株) ニューライフ



## 平成 30 年度事業報告書

### 公益目的事業 3. 臨床心臓病学に関する医師、看護師及び医学生向け海外研修の 参加費用助成事業

1. 助成事業：臨床心臓病学に関する医師、看護師、医学生向け海外研修の参加費用助成  
・平成 30 年度「第 9 回看護師のためのオーストラリア緩和ケア研修助成事業」を実施。

対象は、循環器専門ナース研修修了生及び一般の正看護師から希望者を募集。選考により 3 名を決定し、緩和ケア全般、家庭における介護医療等について、この分野で優れた実績を誇るオーストラリア、メルボルン郊外にあるオーストラリア国際緩和ケア教育・コンサルティングサービス株式会社にて学ぶ他、病院、介護ホーム、個人宅訪問を含めた 4 日間の研修を実施。通訳料を含む研修費を助成。

海外研修実施時期：平成 31 年 2 月 17 日（日）出発～2 月 24 日（日）帰国

研修内容：オーストラリアのヘルスケアシステムズと緩和ケア、アドバンス・ケア・プランニング、ノーリフトポリシー、医療施設訪問、見学、個人宅訪問、多職種連携について討議、研修生による症例発表、検討、意見交換等

2. 広報事業：上記事業の情報提供

- ・年 2 回発行（毎回 1,200 部）の機関誌「ニュースレター」やホームページを通じて上記事業についての募集情報等を公表。参加者は、研修終了後にレポートの提出を義務付け、提出されたレポートは、3 月末にホームページ上にて公表するとともに、4 月発行の機関紙ニュースレター第 101 号にも記載。